文部科学省検定済教科書

|  |  |
| --- | --- |
| ９ | 開隆堂 |
| 家総 704 | |

令和４年度～　高等学校家庭「家庭総合」

**家庭総合　明日の生活を築く**

**教科書調査研究の観点**

この資料は，一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則って作成，配布しております。

**[観点の要約]**

　全体として，内容の範囲・程度・選択・扱いは適切で，組織・分量や内容の取扱い，表記・表現などで，細かな工夫がみられる。

各題材は，小学校・中学校からの系統性を意識しながら，随所にアクティブ・ラーニングが可能となる課題が配置されており，問題解決的な学習が無理なく展開できる。

QRコードから参照できる動画教材，ユニバーサルデザイン設計をされたデザイン・レイアウトなど印刷・造本にも細かな配慮がされていて，指導しやすい教科書である。

**[内容]**

●小・中学校の家庭科教科書も発行しているため，それぞれの学習状況を踏まえた題材や内容が適切に取り上げられており，小･中･高の系統性が図られている。「小・中学校の学びとつなげる」で小中の振り返りができ、実習についても、小中の蓄積を意識した題材が掲載されている。家庭科の集大成として「知識・技能」の定着に極めて適切な配慮がされている。

●「やってみよう」「考えてみよう」「調べてみよう」「話し合ってみよう」など問題解決学習の箇所がマークで示され，資料を見て，それを比較・分析し，考えをまとめる探求的な学びとなっている。「思考・判断・表現」の学習評価との関係も明確である。

●随所に掲載されている実際の職業人からの進路についてのメッセージや，同世代の取り組みなど，自分の生活に学習を活かすための参考となる資料が充実しており，「主体的に学習に取り組む態度」の培えるよう配慮されている。

**[組織・配列と分量]**

●全体を学習指導要領の順序に合わせ，3部構成とし，内容ごとに章に分けて配列してあり，「生涯の生活設計」をまとめとすることで，自立・共生・持続可能な社会に向かってストーリー性のある展開が可能である。

●項目ごとに見開き（2頁あるいは4頁）単位として，「導入課題」「本文」「小課題」の順に構成され，章の終わりに「ふり返り」が設けられており，高校生が理解・定着しやすいだけでなく，授業や定期考査で使いやすいようにまとめている。

●それぞれの学習項目の特性や必要に応じて，図や写真，資料，コラムなどを取り上げており，また家庭総合の特質から実践的，体験的な学習活動を充実させており，４単位の学習が円滑に行えるための，分量や配分のバランスがよい。

**[表記と表現]**

●QRコードから参照できるコンテンツでは，豊富な動画が実習の際に活用できるほか，遠隔授業や家庭学習への接続を企図した内容が充実している。

●高校生に親しみやすいイラストや鮮明な写真を掲載し，擬人化されたキャラクターの「つぶやき」などで，高校生の学習意欲を高められるように工夫している。

●本文には読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用している。また，重要な語句は青色の太字で表しているため，高校生が一目みて大切な語句だと理解することができる。